

やまがた 議会だより

51号

平成28年2月1日発行



▲東海環状自動車道（仮称）高富インター
整備状況調査（総務産業建設委員会）



円原浄水場調査（厚生文教委員会）▶

Contents

第4回定例会…………… P2

第1回（3月）定例会予定… P2

総務産業建設委員会報告… P3

厚生文教委員会報告 …… P3・P4

議会行政視察報告 …… P4・P5

第2回議会報告会 …… P6

まちづくり

特別委員会視察報告 …… P7

一般質問…………… P7～P11

議会活動日誌…………… P12

発行：山県市議会

編集：議会報編集委員会

〒501-2192

岐阜県山県市高木 1000 番地 1

TEL.0581 (22) 6840

FAX.0581 (22) 6852

E-mail gikai@city.gifu-yamagata.lg.jp

第4回 定例会

平成27年第4回定例会を、11月26日から12月16日までの21日間の会期で開催しました。

11月26日は、市長より上程された専決処分案件1件、条例案件7件、予算案件4件、その他案件2件の提案説明を行いました。12月4日は、報告案件1件の報告後、当初案件の質疑後に、市長より追加上程された条例案件1件、予算案件1件、その他案件1件の提案説明と質疑を行い所管の委員会に付託。7日と8日に総務産業建設委員会、9日に厚生文

教委員会を開催し、付託案件について慎重に審議しました。

14日と15日は、9人の議員が市政について一般質問を行いました。

16日は、付託案件に対する委員長報告・質疑・討論・採決を行い、全議案議決後、委員会提案の意見書1件を議決し、閉会しました。

議決結果は次のとおりです。

第4回定例会の議決結果

種別	議案番号	議案名	委員長報告	結果	採決状況
報告案件	報第7号	専決処分の報告について	—	—	—
専決処分案件	承第3号	山県市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の専決処分について	可決	承認	全会一致
条例案件	議第78号	山県市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例について	可決	可決	賛成多数
	議第79号	山県市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	可決	可決	全会一致
	議第80号	山県市税条例等の一部を改正する条例について	可決	可決	賛成多数
	議第81号	山県市過疎地域の固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	可決	可決	全会一致
	議第82号	山県市介護保険条例の一部を改正する条例について	可決	可決	賛成多数
	議第83号	山県市農業委員会の委員等の定数を定める条例について	可決	可決	全会一致
	議第84号	山県市小口融資条例の一部を改正する条例について	可決	可決	全会一致
	議第91号	山県市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	可決	全会一致
予算案件	議第86号	平成27年度山県市一般会計補正予算(第3号)	可決	可決	賛成多数
	議第87号	平成27年度山県市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	可決	全会一致
	議第88号	平成27年度山県市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	可決	全会一致
	議第89号	平成27年度山県市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	可決	全会一致
	議第93号	平成27年度山県市一般会計補正予算(第4号)	可決	可決	全会一致
その他	議第85号	岐阜地域児童発達支援センター組合規約の変更に関する協議について	可決	可決	全会一致
	議第90号	指定管理者の指定について	可決	可決	全会一致
	議第92号	和解及び損害賠償の額を定めることについて	可決	可決	全会一致
意見書	発議第6号	TPP交渉結果の情報開示と万全な国内対策を求める意見書について	—	可決	全会一致

各議員の賛否等

議案番号	議決結果	操知子	村瀬誠三	福井一徳	山崎通	吉田茂広	上野欣也	石神真	杉山正樹	寺町知正	尾関律子	武藤孝成	藤根圓六	影山春男	村瀬伊織
議第78号	可決	○	○	●	○	○	—	○	○	●	○	○	○	○	○
議第80号	可決	○	○	●	○	○	—	○	○	●	○	○	○	○	○
議第82号	可決	○	○	●	○	○	—	○	○	●	○	○	○	○	○
議第86号	可決	○	○	○	○	○	—	○	○	●	○	○	○	○	○

※ ○は賛成、●は反対、棄は棄権、欠は欠席。なお、議長(上野欣也)は採決には加わらない。

平成28年第1回(3月)議会定例会予定

月	日	曜日	会議	内容	月	日	曜日	会議	内容	
2	24	水	本会議	提案説明	3	11	金	厚生文教委員会	付託案件審査	
3	7	月	本会議	質疑		15	火	本会議	一般質問	
	8	火	総務産業建設委員会	付託案件審査		16	水	本会議	一般質問	
	9	水	総務産業建設委員会	付託案件審査			18	金	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決
	10	木	厚生文教委員会	付託案件審査						

会議は、原則午前10時より開会します。

傍聴の受付は、住所・氏名の記入です。

日程を変更することもありますので、事前に議会事務局(22-6840)へお問い合わせください。

常任委員会報告

●総務産業建設委員会

主な質疑

議第78号

Q 個人番号と住基カードの関係は。

A 住基カードは有効期限内の使用

は可能ですが、個人番号カードを交付されると返却となります。

議第83号

Q 農業委員会の委員が、選挙制から任命制に変更になるがその周知は。

A 説明を行う考えです。

議第84号

Q NPOを小口融資の対象としな

いことは。

A 信用保証協会が、補償対象とし

ないことから、市も対象としません。

議第86号

Q バスシエルター設置工事について

A 山県警察署西のバス停は、利用

者も多く整備します。

Q 18歳以上に選挙権が引き下げら

れたが、人数や広報は。

A 18歳が270人、19歳が280

人程度です。本市は国や県の広報

を補完したいと考えています。

数で、承第3号、議第79号、議第83

号、議第84号、議第86号、議第90号

及び議第91号は、全会一致で原案ど

おり可決すべきと決定しました。

意見書

○T P P交渉結果の情報開示と万全

な国内対策を求める意見書について

意見書採択について協議した結

果、全会一致で採択すべきと決定し、

本委員会発議として議長へ提出しま

した。

●所管事務調査(12月8日)

太陽光発電(山県市総合体育館)

山県市総合体育館に、太陽光パネ

ル240W×66枚が設置され、非常

時電源用リチウムイオン蓄電池5.

3kWh×4台分に供給がされていま

す。災害時などの電源確保ができな

いときに役に立ち、避難所として使

われる総合体育館においては、効力

を発揮できます。

東海環状自動車道(仮称)高富ICの

整備状況

西深瀬の工事進捗状況を見まし

た。この地盤は軟弱なため、来年

度橋梁下部工に入る前に地盤改良材

を注入している段階です。東深瀬と

同じように地域一帯は、十分な地盤

改良が必要です。現在地域住民の通

用路(う回路)が工事現場に隣接して

いるため、安全には十分配慮され行

われています。

西深瀬農免道路の整備状況

(仮称)高富ICに隣接したアクセ

ス道路として、十分な幅員と歩道を

確保するために、今年度は、道路詳

細設計、用地測量(丈量測量)、工事

調査、用地買収、本体工事と進んで

います。

伊自良湖堤体補強工事進捗状況

伊自良湖の水抜きがされて本格的

な工事が始まりました。事業主体は、

岐阜農林事務所です。この工事の目

的は、東日本大震災クラスの地震が

発生しても、堤体が崩壊して下流域

の生命財産に危害を起こさないよう

にするためです。当然ながら治水だ

けでなく利水(農業用ため池)として

も重要ですので、速やかな進捗確保

も必要です。

今回視察した場所は、国事業1カ



伊自良湖堤体補強工事
進捗状況

所、県事業1カ所、市の事業2カ所

です。どれも地域の安全に関連して

います。完成後の安全確保と同時に

工事中の安全確保を願いたいと思

います。

(文責 村瀬 誠三)

●厚生文教委員会

主な質疑

議第80号

Q 条例に基づいて「個人番号」を使

用する機会はあるのか。また、

番号が記載されていない場合の取

り扱いは。

A 主に住民税の申告に使用しま

す。その他、各種税金の減免申請

に使用しますが、番号記載のない

場合も受け付けます。

議第92号

Q 被災した工場への損害賠償額に

休業補償も含まれるか。

A 含みます。

Q 討論は、議第80号及び議第82号の

反対討論があり、採決の結果、議第

80号及び議第82号は賛成多数で、議

第81号、議第85号から議第89号、議

第92号及び議第93号は全会一致で、

原案どおり可決すべきと決定しまし

●所管事務調査(12月9日)

円原浄水場

2カ所の井戸から取水し、谷合、北武芸、富波、岩佐地域の約1800世帯に給水しています。配水方法は、井戸から汲み上げた原水を滅菌消毒したのち、中央配水池へ送水しています。

この配水池には、災害時に備え緊急遮断弁があり、飲料水が確保できるように設計されています。現在、ボイラー、温水器等の故障の対応に向けて、カルシウムの除去装置を設置し、機器等の不具合を解消するため浄水工事を平成28年度より2〜3年間で計画しています。



円原浄水場

山県市図書館

新しい図書館情報システムを導入したことにより、本館、高富中央公民館、ジョイフルクラブ、古田紹欽

記念館をラインで結び、図書館が保有している約11万点の図書資料をデータ管理するとともに、図書館のホームページからも検索できるようになりました。これにより、図書資料の貸出・返却・予約等の窓口対応が迅速にできるようになり利用者の利便性が大幅に向上しました。



山県市図書館

放課後児童クラブ(伊自良南小学校)

平成27年10月から学校の余裕教室を利用して開催しています。今までは、中央公民館で開催していましたが、安全安心な環境で開催することができます。施設は、ワークスペースをパーティションで仕切り、クラブ室、収納スペースとして利用しています。広さは、約87㎡です。現在、19名の登録があります。今後、他の校区でも整備していく予定です。

(文責 石神 真)

議会行政視察報告

10月28日から30日の3日間にわたり島根県雲南市・江津市を行政視察しました。その概要を報告します。

総務産業建設委員会

再生可能エネルギー普及の取り組みについて(しまね森林発電・木質バイオマス発電所)

森林資源を持続可能な形で活用して地域の新たな産業創出に取り組んでいる島根県江津市を視察した。

平成16年10月1日に1市1町で合併。面積268.24km²。人口2万4728人と山県市の規模に近い。地域特性は面積の約8割を山林が占める。

主要産業は農林漁業、建設業。面積の2割程度に人口の8割が居住し商工業が集積している。

平成19年度第5次江津市総合振興計画策定。

「自然と共に歩む環境にやさしいまちづくり」の推進を図り平成20年度江津市地域省エネルギービジョン策定。

平成21年度江津市バイオマスタウン構想を策定し風力発電、水力発電、太陽光発電、バイオマスの利活用な

ど再生可能エネルギーの導入を推進。平成25年6月12日に島根県江津市松川町上河戸390番22号(江津工業団地内)に「合同会社しまね森林発電・木質バイオマス発電所」を設立。出資額10億円。従業員数15人。平成27年7月1日より営業開始している。



しまね森林発電(木質チップ場)

規模・発電出力1万2700kW、年間発生電力量・8万6000kWh(一般家庭約2万3000世帯分の年間消費電力量に相当)。

総事業費…55億円。
売電金額は年間で約24億円。

売電先は中国電力、オリックス、丸紅(株)、ミツウロコグリーンエネルギー(株)。

燃料供給先は、未利用材搬入先…島根県素材流通協同組合。

PKS(パームやしの油を絞った廃材)搬入先…商社阪和興業。

PKSは木材の燃焼熱量の2倍の能力があるため3分の1程度混合して利用している。木質バイオマス発電事業において一番の要は燃料となる木材の集荷と長期的、安定的な燃料の調達が可能でなければならぬが、江津市においては山林業者が素材流通協同組合を立ち上げ、地域の活性化とクリーンなまちづくりに寄与している。

山県市の北部地域（旧美山町）は92%を山林が占めている。今こそ先人たちが育てた山林資源を守り、そして活用すること。官民一体で自分たちの知恵を出し、未来につなげる。更に立地条件等相手に選択権のある企業誘致と大企業に頼らないこと。今後の政策課題及び政策提案が私たちの使命であると思う。

（文責 藤根 圓六）



しまね森林発電(管制室)

厚生文教委員会
 たたら山再生特区小規模多機能自治組織（福祉・健康介護・地域包括の視点から）

今回の視察は日本でも有数の、小規模多機能自治による住民主体のまちづくりを実現した雲南市を訪れた。

平成16年、6町村の合併により誕生した雲南市は、市内を松江自動車道が横断し、インターチェンジが3カ所ある。また、観光としては、全国唯一の現存する高殿たかどのであるたたら製鉄の遺構（管谷たたら高殿）やスサノオノミコトにまつわる観光スポットなど、市外からの観光客で賑わっている。しかし、生活面における雲南市の状況は、決して便利なことばかりではないように思われる。

人口4万590人、世帯数1万3880世帯、面積553・2km²



雲南市役所会議室

の雲南市と、人口2万8361人、世帯数1万778世帯、面積221・98km²の山県市を比べると、世帯数において、あまり変わりはないものの、人口密度は半分強と、市内全域が中山間地域であり、過疎指定を受けている。

そこで、自治会等の地縁組織、消防団や文化サークル等の目的型組織、PTAや高齢者の会等の属性型組織等、概ね小学校区域で広域的な地縁組織を編成し、地域課題の解決を目的に、従来の「1世帯1票制」から「1人1票制」である地域自主組織をつくった。活動拠点は公民館より移行した交流センターである。現在30ある自主組織のうちの一つ、波多コミュニティ協議会を紹介する。地域づくりビジョンとして、防災・買い物・交通・産業・交流を重点に掲げている。主な取り組みとしては、防災において、災害時連絡網と独自の要援護者ファイル等を作成した。その他4課題に関しては、買い物物の不便さを軽減するため、交流センター内にマーケットをオープンし、地域の交流の場である喫茶店も併設した。そして、地域内交通手段の確保として、「たすけ愛号」を購入し、デマンドタクシーとして走らせている。「たすけ愛号」はマーケットを利

用することにより無料で乗車でき、配達等も行っている。また、マーケットや「たすけ愛号」等の業務はすべて交流センター職員が行っている。地域という小規模だからこそ可能である。地域のふれあいから支え合いへ、そして住民主体のまちづくりへ。山県市が目指すべき姿であると思う。

（文責 操 知子）



雲南市役所外観と議場



第2回議会報告会

議会改革特別委員会

平成27年10月に、議会報告会を市内3会場で開催しました。

市民から出された質疑及び議員応答の概要を報告します。

伊自良会場

22人

(男22人)

美山会場

27人

(男25人・

女2人)

高富会場

22人

(男20人・

女2人)



各会場における質疑応答の概要

〔伊自良会場〕

Q まちづくりの中で、伊自良地域のことが出ていないが、地域おこし協力隊の認識はあるか。また、今後の方向性は。

A 協力隊の活動は理解している。美山地域は観光、伊自良地域は文化に力を入れています。まちづくりは、東海環状自動車道の開通に合わせて本市全体の構想を進めたい。

Q 協力隊の期限は、3年間だが、

自立できるか。議会のバックアップは得られるのか。

A 3年間で定住生計を立てていく方向性が見えれば、事業のアップीलなど応援します。

Q 伊自良地域の振興を図る中、里山整備を含め渋柿の生産、渋を利用した柿渋染めを進めているが、議会はどの様な支援を。

A 継続できるように行政と議会が丸となって協力します。

〔美山会場〕

Q 基本条例の中に市民参加のまちづくりや議会の項目もあるが、市民に対して分かりやすくしてほしい。議会日より、広報、CCNの他は。

A 今後は、インターネットや報告会の回数を増やすなどの検討も視野に入れます。

Q 報告会及び意見交換会に参加もせず文句を言う人が多い。市民にもっと呼びかけを。

A 防災無線、広報の折り込みチラシと議会としては努力をしていますが、みなさんも周りの人に呼びかけをお願いします。

Q 大桑の清流国体馬術会場跡地の利用は。

A いろいろなご意見がありますが、法的な規制があり、公園としての利用となります。現在グラウンドゴルフ、ゲートボールが利用しています。トイレの設置も計画しています。

Q 今年予算計上で、対策監設置とあるが、その説明を。

A 危機管理対策監、工事検査管理監として警察OB、他市OBを再雇用しています。

Q 市長は財政状況が厳しいと言われたが、現状はどうか。

A 合併特例債を利用したことにより起債が膨らみましたが、平成26年度の決算で起債許可団体から脱することができました。

Q 418号の畑野、笹賀の工事はどこまで進んでいるのか。

A 地権者との話し合いが、よい方向に進んでいるとしか今は言えません。

Q 旧美山北中の校舎を壊して伊自良のようなドームを計画しては。

A 旧校舎やグラウンドは、順次精査して活用していくことになっています。

Q 壊れかけた家もあるが、空き屋対策は。

A 個人の持ち物を、強制撤去できませんから、持ち主と話をすることが必要になります。空き屋の利用方法として、市外からの移住者へ利用のPRも美山支所にておこなっています。

〔高富会場〕

Q 消防団の減少について、議会の対応は。

A 議会は、各自治会にお願いをするしかありません。

Q 京ヶ洞の避難所だけでは人数に限度があるので、他にも避難所を増やしてほしい。

A 高富東部のことと思いますが、国の補助金を活用して、太陽光発電を設備し避難所を増やせるように働きかけをします。

Q 政務調査費はあるか。無いなら調査の費用は自費か。

A 無いので自費です。

Q 今後、政務調査費について検討をしては。

A 市民のみなさんの声にお応えできるように、財政状況を見ながら地方創生の時代に合ったものを検討していきたいと思えます。

次号(52号)へ続きます。

一般質問

まちづくり特別委員会
視察報告

11月11日(水)に三重県いなべ市大
安町の東海環状自動車道(大安高架
橋)の工事現場を視察しましたので、
報告します。

いなべ市は、岐阜県海津市と三重
県四日市市の間にあり、面積は
219.6km²、人口約4万5000人
の市です。近くに多度大社があり、
ゴルフ場も多くあります。

まず、下部工を見学しました。工
事現場付近には、大型店舗のイオン
大安店等があり、先取りで開発がす
められています。そこで国土交通
省中部整備局の話伺いました。特
に工事による騒音、粉じん、振動に
は十分な配慮があり、騒音計の設置、
工事車両の洗浄、域内車両の速度規
制などが厳しく指導されています。
平成30年度には四日市までつな
がることで、いなべ

市は、かなりの交流
人口の増加が期待で
きます。現在は、場
所打杭工(杭頭処理)
まで進み、この後、
橋台躯体工に入りま
す。またアクセス道
路もいなべ市と国や



県からの補助により並行で行われ、
供用開始と同時に地元での活用がで
きるよう進められています。

次に上部工の現場を見学しまし
た。ここでも付近への騒音防止や粉
じん対策がされていました。工場所
の近隣には住居等はないが、工事
車両の運行には十分注意するよう指
導されているそうです。この工法
は「PCコンボ橋」といって最近よく
使われる橋梁の工法です。簡単に説
明しますと、工事作業の軽減、施工
の合理性、省力化を図り、コストの
軽減を目指して開発された橋梁形式
です。また通常の鉄筋コンクリート
に比べて強い荷重に抵抗できること
で、長い支間長(スパン)の工事を可
能にしています。

いなべ市は、まちづくり対策の部
署を早くから立ち上げ、企業の誘致
や物流の起点になるように働きかけ
ています。現在はトヨタ車体、デン
ソーなどの自動車関連企業、ニッセ
ン大型配送センター、太平洋セメン
ト昭和電線ケーブルシステム、神戸
製鋼所など大手企業があります。
山県市も、高速道路のインター
チェンジ利用により、地域と一体に
なった「まちづくり」が必要ではない
かと思っています。

(文責 村瀬 誠三)

一般質問

9人の議員が登壇し、
市政を問う



山崎 通 議員

耕作放棄地を花のまちに

問 耕作放棄地の有効利用を試み
てはという質問をするので
す。圃場整備事業による各種事業の
活性化をもくろんだのですが、期待
されたほどの成果もみられず、この
ままだと、輸入に頼っている日本の
食糧事情が危うい、農地の保全のた
めに、百花繚乱のまちづくりを試み
て、ミツバチによる蜜の採取を行い、
山県市の新たな特産にしては…。

答 食料の自給率・自給力の向上
を図るため、水田活用直接払
い交付金事業で田において麦、大豆、
蜜源れんげ、野菜の作物を作付けす
るよう事業を行っています。そこで、
水田活用作物として比較的作業性の
良い、なたねや蜜源れんげをミツバ
チ愛好家が担い手となり、蜜源の確
保を図ることにより耕作放棄地の解

消につなげることは、体制が整えば
可能なことと考えます。また、現在、
地域おこし協力隊員と市を花いっば
いのまちにしようとなつと努力をしていま
すので、この事業と関連させながら
進めていくことも検討します。

蜂蜜を特産品として、市の施設で
販売できないかということは、生産
された蜂蜜の品質が担保されること
により香り会館や市内農産物直売所
などに特設コーナーを設け山県市の
新たな特産品として販売することは
可能であると考えます。





影山春男 議員

法定外公共物について

問

①本市での道路法・河川法などの適用または準用されない、道路及び水路など法定外公共物の数量は。

②本市における道路及び水路の法定外公共物の払下げ件数は。

③法定外公共物が、災害を受けた場合の対応は。

答

①本市における法定外公共物としての道路及び水路の数量は、道路が約2200路線、水路は約4600路線となっており、条例に基づいて市が管理していません。

②用途廃止申請により売払いとなった法定外道路及び水路は、過去3年間において8件となっており、今後も積極的な対応を行います。

③災害に限らず、道路及び水路の機能に支障が生じた場合は、状況を確認したうえで対応を検討します。

人口ビジョン及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

問

①2060年を見据えた、総合戦略5か年の進め方について

②PDCAサイクルを通じた総合戦略について進捗状況の把握と管理方法は。

③近隣市町との連携調整はできるのか。

④まちづくりを進めるため、予算の確保はできるのか。

答

①施策の基本目標を掲げ数値の目標を定め、KPI（重要業績評価指標）を指標として進めます。

②産官学金労言で構成する「まち・ひと・しごと創生会議」での客観的視点も求め、市民への直接効果となる数値目標等により管理します。

③人口奪い合いの行政サービス合戦でなく施策の充実を目指し、岐阜市が取り組む「新たな広域連携促進事業」とも連携調整を進めます。

④「起債許可団体」を脱しましたが今後、財政はより厳しくなる見込みであり、国の補助金や基金等を活用しながら、機を逸することなく推進します。



石神 真 議員

国民健康保険の今後は

問

平成30年度には、新制度による運営が行われます。

新制度になった場合、今の基金の使い道や事業費として市の負担はどのように変わっていくか。

また、新制度による被保険者への効果はどのように変わっていくか。

答

国民健康保険法等の一部を改正する法律が、平成27年5月に施行されており、平成30年度からは、県が財政運営の責任主体となり運営されます。

新制度での詳細はまだ決定していませんが、現在と同じ様な事業規模になると思われます。なお、各市の基金は、各市で運用することとなっています。

被保険者への効果は、財政運営が県に変更されても、現在と大きく変わることはないものと思われます。

健康寿命の延伸について

問

市長の公約の中に健康寿命の延伸宣言をされましたが、市の健康寿命は何年くらいで、目標の到達点を何歳まであげるのか。

また、市民の健康寿命を延伸するための具体的な施策は。

答

本市の「健康寿命」は、男性68・16歳、女性74・15歳です。厚生労働省の発表によると、日本の平均寿命と健康寿命の差は、男性で9・13歳、女性で12・68歳、この格差を縮小することが課題です。

健康寿命延伸の目標は、平均寿命の伸びより延伸できること、到達点は平均寿命と同じになることです。

健康寿命を延伸するために、「健康管理・食生活・運動・こころ」をテーマに健診受診勧奨、保健師や栄養士による地区保健活動、スマートダイエット教室、アクティブ+（プラス）10やウォーキング教室などの事業を行っています。



一般質問



藤根圓六 議員

公共下水と合併処理浄化槽の今後について

問

旧美山地域の污水処理は合併処理浄化槽のみである。人口増を図るために、その施策として次の点について問う。

- ①本市の污水施設の割合とその普及率は。
- ②平成25年度、平成26年度の合併処理浄化槽の設置数は。
- ③合併処理浄化槽の人槽ごとの補助金額とその根拠、他市との比較は。
- ④公共下水道料金の算出根拠は。
- ⑤単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への改修工事の補助金額は。
- ⑥旧美山地域合併処理浄化槽の補助金の増額は。

答

- ①本市の污水施設の割合は、公共下水道施設、合併処理浄化槽などで82・4%、その他汲み取りが、17・6%です。
- ②平成25年度は27基、平成26年度は22基の設置です。
- ③合併処理浄化槽の人槽ごとの補助

金額は、美山地域では5人槽35万2000円、6人及び7人槽44万1000円、8人から10人槽58万8000円です。

補助金額の根拠は、国の循環型社会形成推進交付金取扱要領に定められている基準額を補助しています。

他市の状況は、県内42市町村の内20市町村は国が定める基準額と同額を補助しています。

- ④国の下水道経営に関する留意事項に、能率的な経営のもとで必要となる事業の管理、運営費用のすべてを回収できる水準に下水道料金を設定するようにと通知されています。このことを充分考慮し、農業集落排水施設の料金及び合併処理浄化槽の維持管理費を目安として設定しています。
- ⑤単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に切り替えをされても、山県市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱に基づき補助金を交付しています。
- ⑥財政状況などを考慮しながら補助金額の増額について検討します。



村瀬誠三 議員

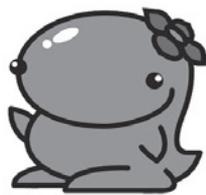
イベント、観光、物産のPR戦略について

問

「山県ファン」を一人でも多く作るには、あらゆるマスコミに、自らイベント、観光、物産の情報を持ち込んでPRする必要があるのではないか。また、宿泊施設が少ない山県市は、岐阜市の旅館やホテルにパンフレットの設置依頼や情報を提供し連携を図ってはどうか。

答

名山めぐり、伊自良湖、香り会館などそれぞれにファンがいる現状を踏まえて、より効果的なPRができるよう努力をします。また、岐阜市などの近隣市町との連携は重要であり、パンフレット等の設置依頼や情報提供は進めていきます。



柿の怪(快)獣「ナッチョルくん」

「まち・ひと・しごと創生総論 戦略」について

問

全国的に人口減少の波を押し止めることはできない。だからと言って、山県市がいきなり満塁ホームランを打つこともできない。ならば、この自然豊かな地域や文化を守る条例を作り、「住んで良かった山県市」を地域ブランド化に加え、住みよい環境をコツコツ積み上げてはどうか。

答

岐阜県人口ビジョンにおいては「ダム機能都市通勤圏型」と位置付けられています。しかし、本市の豊かな自然や歴史、都市圏とのアクセス等を踏まえれば、休日は「余暇機能都市訪問型」を目指すべきとも考えています。また、地場産業や様々な特産品もあり、インフラ・子育て環境等は高く、本市の良さを見つけつつ、磨き、整理し、発信して「地域ブランド力」を高めていく必要もあります。

なお、条例については、必要に応じて検討します。



杉山正樹 議員

農業施策について

問

農業を取り巻く環境は担い手の高齢化等厳しさを増しています。国は「農業の新時代」「攻めの農業」と言っていますが、新しい制度などが見えない。市も思い切った支援策など打ち出す必要があるのではないか。

答

本市においては生産者の維持拡大に向け、『農』の振興プランを策定し、儲かる農業を実現するため、消費者から支持される高品質な農産物の生産や生産コストの低減技術の確立などをJAぎふや県と連携しながら進めていきます。

農産物の生産拡大と生産者の確保に向けた取り組みとして、ビニールハウスの設置、種苗、肥料、農業用資材の購入などの支援を検討していきたいと考えています。

山林について

問

山は「温室効果ガス削減効果」など多面的な役割を果たしています。一方育てた木が使用されないでは維持が困難です。市として木を利用する施設を考えてはどうか。

答

木を利用することについては、地域住民等が一体となり、間伐施業に伴い生じる木材等未利用材を搬出し、木質バイオマス資源としての利用促進を図り、環境にやさしい社会の構築を目指すことは必要であると考えています。

今後は、地域住民の考えを事業に反映させ、地域に密着した里山づくりを行いながら、事業で発生する木材の有効利用を官、民で考えていきます。また、適正・適切な森林整備を進めるために補助事業の見直しも検討しなければならないと考えています。

木を利用する施設については、発電施設のほかいろいろなものがあり検討します。



福井一徳 議員

（仮称）高富インター開通に向けた山根市の公共交通再編の計画について

問

インター完成と供用開始までに公共交通の整備を進める議会答弁がある。実証実験等を考えれば2018年度中に計画や運営者の確定も終える必要がある。

また、ハーバスの「空気バス」状態にある真因はなにか、市民アンケートに基づく長期的な視点でのデマンドバス等路線再編案は新計画に踏襲されるのか。

答

国は、インター開通を「2019年度の見通し」としており、このときを想定し、地域公共交通整備・計画策定を進めてまいります。

「空気バス」は、端的には「需要に対する供給過多」であり、現「地域公共交通総合連携計画」を踏襲しつつ、「新たな公共交通網形成計画」の策定を目指します。

市内企業を支援し、雇用増進など商工業の振興を図る施策について

問

美山地域を中心にプラスチック、金属、家具装備品など製品製造業の従事者数別、事業規模別企業数分布の実態はどうか。また、今後の事業予測は。

東京企業展への山根市ブース出展の財政的支援をはじめ、高齢化に向け、10年後20年後を見据えた市の長期的な地場産業の支援策をどのよう考えているか。

答

製造業の実態と今後の予測ですが、平成24年経済センサスのデータで、山根市には1391の事業所があります。この内、従業者が10人未満の事業所は全体の約82%の1143事業所で小規模事業所が多いです。好調な企業もありますが、小規模事業所の経営は厳しいものと推測されます。

今後は、商工会や関係課と連携を取りながら人員確保の施策を継続させるとともに、企業展出展への補助なども検討していきます。

一般質問



操 知子 議員

山県市の発展へ向けた、長期的な将来ビジョンについて

問 現在の山県市は、交流人口の拡大が課題である。インター名は市をPRする貴重な場であるが、現段階において、どの資料においても(仮称)高富インターチェンジと表記されているが。

答 インターチェンジの名称については、NEXCO中日本で決定する事ですが、決定に当たり一般的には開通の1年前ぐらいから「ICが所在する市町村名」を基本的に地元自治体との十分な調整がされ、意見も踏まえ、た上で決定されます。このことを踏まえ、まず「山県インターチェンジ」という名称は有力な候補となります。



小規模多機能自治による住民主体のまちづくり

問 市民の声とは逆に進まぬデマンドタクシー。まずは、買い物と地域サロンを統合すべきであるが、地域サロンの現状は。

市内全体のボランティアとの交流促進は。

答 山県市の地域サロンは、地域における高齢者などの交流の場として「ふれあいサロン」があります。市内に49カ所あり、高富地域24カ所、伊自良地域11カ所、美山地域14カ所です。サロンは、地域の仲間と楽しく過ごすことができる場として、参加しやすい環境づくりや集いの場の整備も必要です。

ボランティアは、高齢者を対象とした介護予防サポーターや子育て支援ボランティアのようにそれぞれの目的に合わせて活動しています。異分野の団体が交流する場がない状況なので、交流できる機会を作るように努めます。



寺町知正 議員

市の債権の管理と損害の回復について

問 過去の土地使用料の徴収を放棄したこと、市の損害は誰が弁償し、責任は誰が取るのか。

答 5年を経過した住宅用地使用料について、地方自治法第96条に基づき会計上の不納欠損処理を行ったものであることから、損害は生じておりません。

なお、今後においては法令等を精査したうえで対応とすべく周知徹底を図ります。

児童館の指定管理や子育て事業の民営化について

問 施設管理や業務運営を民間に任せるといふ。市外でなく、市内団体を育成してはどうか。

答 市内外に広く募集すること、は、多様な発想があるか、市民の受けられるメリットが多いかな

どの幅広い提案が受けられます。今までも市内の方に受けてもらえるよう審査基準を考慮して対応しています。市内にも運営できる団体はあると思いますが、市内団体の育成も検討しながら進めていきます。

高校生医療費助成は窓口精算に転換を

問 まちづくり振興券での精算をやめ、中学生までと同様、医療機関での支払のない方式に転換すべき。

答 まちづくり振興券交付事業は、私のマニフェストの中で掲げた重点施策のひとつであり、平成27年度予算の高校生福祉医療助成事業は、振興券交付事業約5000万円の内、約1000万円で全体の約2割を占めています。

「現物給付」に変更することにより、振興券交付事業が減少し、商業の振興に寄与するという目的が縮小されるのに加え、国庫負担金の減額調整措置が行われますので、現在の「償還払い」の方法が最良であると考えています。

議会活動日誌

10月

4日(日)	ふるさと栗まつり2015	19日(月)	議会報編集委員会
6日(火)	第2回議会報告会(伊自良地域)	22日(木)	東海市議会議長会理事会
8日(木)	議会報編集委員会 第2回議会報告会(美山地域)	23日(金)	岐北衛生施設利用組合議会
10日(土)	第2回議会報告会(高富地域)	28日(水)~30日(金)	議会行政視察研修 (島根県雲南市、江津市)
11日(日)	第39回全国育樹祭		

11月

5日(木)	中濃十市議会議長会議員研修会 (羽島市)	15日(日)	市青少年育成推進大会・市PTA 連合会研究大会
6日(金)	市戦没者追悼式	20日(金)	議会運営委員会
7日(土)	「あかりファンタジーinみやま」点灯式	24日(火)	全員協議会 議会報編集委員会
9日(月)	市功労者表彰式	26日(木)	第4回定例会本会議 開会 議会改革特別委員会
10日(火)	全国市議会議長会第99回評議員会	30日(月)	議会運営委員会
11日(水)	まちづくり特別委員会視察 (三重県いなべ市)		

12月

3日(木)	議員懇談会	14日(月)	本会議(一般質問)
4日(金)	本会議(質疑)	15日(火)	本会議(一般質問)
7日(月)・8日(火)	総務産業建設委員会	16日(水)	議会運営委員会 本会議(委員長報告・質疑・討論・採決)
9日(水)	厚生文教委員会	28日(月)	年末夜警激励

編集後記

大寒、節分、立春と春を迎える前の寒い季節となりました。固くなりがちな体を温かい食事でも和らげたいものです。また、冬の夜長は暖かくして読書を楽しんでみるのも良いのではないのでしょうか。そんな中に「議会だより」も入れて頂き、ご意見などをお寄せ頂ければ幸いに思います。

新たな年を迎え、地方創生のまち・ひと・しごと創生事業が始まりました。このような事業が市民の皆様の生活をより向上させていくように努めていきたいと思えます。

(文責 尾関 律子)

編集委員

委員長	武藤 孝成
副委員長	吉田 茂広
委員	影山 春男
	尾関 律子
	石神 真

テレビ放映のお知らせ

平成28年第1回定例会 本会議の「提案説明」と「一般質問」をチャンネル長良川で放送します。

放送日時・チャンネル

3月25日(金) 正午~CCN12
3月27日(日) 17時~CCN11

ぜひご覧ください。